乳幼児のこころと子育て

＊当財団（講座）は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、（公財）日本臨床心理士資格認定協会より「短期型研修会（ワークショップ）」の承認を受けております。<承認期間：2022 年 7 月 2 日～2027 年 7 月 1 日 承認番号：20210392>

期　　日：2026 年 1 月 24 日（土）・25 日（日）
受講対象：教育・医療・相談・福祉・保育などの各機関・現場等で子どもに関わる方々、
　　ならびに大学生・大学院生など本テーマに関心のある方
定　　員：80 名（定員になり次第締切りますのでホームページなどでご確認ください）
受 講 料：15,000 円（税込み）　＊昼食は各自おとりください
主　　催：公益財団法人　明治安田こころの健康財団　TEL03-3986-7021
会　　場：明治安田こころの健康財団　講義室　※詳細地図は受講証に添付いたします
　　東京都豊島区高田 3-19-10
　　JR 山手線、西武新宿線、東京メトロ東西線「高田馬場駅」下車徒歩約 7 分

＜講師ご紹介＞

（ご登壇順）

＊＊企画講師＊＊　川畑　友二　先生：クリニック川畑　院長

＊＊出講講師＊＊　野呂　耕助　先生：医療法人社団至空会メンタルクリニック・ダダ
　　公認心理師・臨床心理士
　　藤田　博康　先生：駒澤大学文学部心理学科　教授
　　青木　　豊　先生：医療法人春乃会・あおきメンタルクリニック理事長、
　　東京医科歯科大学非常勤講師、早稲田大学招聘研究員、
　　東海大学医学部非常勤講師

子育て中の親は子育てに不安を強く抱いていることが多い。ある調査で 2025 年度に卒業する大学生・大学院生の 19.2%が「子どもは欲しくない」と考えているという結果が出た。「うまく育てる自信がない」「自分の時間が無くなる」がその理由として挙げられていたのだが、子育てに対する認識はここ十数年でかなり変化していると言わざるを得ない。ときには「子育て外注」といえるほどいろいろと習い事に通わせて、また様々な施設を利用しているものの、親子は心理的には孤立している。乳幼児期の心の成長は一生涯にわたって重要であるにもかかわらず、子どもや親が安心して暮らせるような親子を支える基盤が崩れているのである。その中で育った子どもたちが将来親となった時、どんな事態が待ち受けているのであろうか。

この講座では、乳幼児期の心の発達と子育てにまつわる親の心理に焦点を当て、これからの子育て支援のあり方を考える機会を作りたい。　【企画講師】　川畑　友二

＜プログラム＞

日程	時 間	テ ー マ	講師（敬称略）
1月24日(土)	13:00～15:00	親子として共に育つ：子育て支援の実際	川畑 友二
	15:15～17:15	浜松での乳幼児健診やその後のフォローアップ体制の構築と乳幼児のグループ治療	野呂 耕助
1月25日(日)	10:00～12:00	育児期の家族と家族支援 ー家族カウンセリングの視点からー	藤田 博康
	12:00～13:00	昼　食（各自おとりください）	
	13:00～15:00	乳幼児 ー親精神療法 ～愛着理論，精神分析理論など諸理論に基づく関係性の治療～	青木　豊

＊カリキュラム・休憩時間等が変更になる場合があります。